

牽引企業成長戦略支援事業について

D X戦略本部事務局

1 背景

全国でデジタル化・D X推進の取組が進行する中、国内D X市場は、2030年までに3.8倍の規模に拡大するものと予測されている。

こうしたビジネスチャンスを見逃すことなく、自社の強みを活かした成長戦略を描き、首都圏等の旺盛なデジタル需要の取込みや、県内産業のデジタル化及びD X推進のパートナーとして共創・提案による新たな価値の創造などに取り組む、県内情報関連産業を牽引する企業を創出する必要がある。

2 事業概要

自社が策定した成長戦略に基づき実施する新たな技術やサービスの開発、経営基盤の強化等に向けた取組に対して助成する。

- ・補助対象 県内I C T企業（3社）
- ・交付要件 5年間で次の基準を達成する事業計画であること。
 - ・売上高10億円以上及び売上高の伸び率が50%以上
 - ・給与支給総額及び初任給の伸び率が年率平均2.0%以上
- ・対象経費 開発費、機械装置費、技術導入費、マーケティング費等
- ・補助率 1/2
- ・限度額 500万円/年
- ・補助期間 最長3年間

3 予算額 内訳 補助金（3件）15,000千円

4 採択企業概要

（1）株式会社アキタシステムマネジメント（秋田市）

①補助金申請額 1,575千円（R4年度分）

②事業内容

セキュリティ対策やサーバー仮想化、I o T等の開発力を向上させるため、社内の人材育成を強化し、自治体やI o Tによる業務改善を目指す企業等をサポートすることによって、県内のD X推進を図る。

<秋田県D X推進アドバイザーの助言>

- ・人材育成の実施による製品・サービスの変革と収益向上の具体例の明確化
- ・育成した有資格者による社内業務効率の向上の可能性
- ・人材育成の成果を他企業に展開する方法の検討

（２）株式会社エスツー（秋田市）

①補助金申請額 ５，０００千円（Ｒ４年度分）

②事業内容

新たな料金体系や利用者情報収集機能等を有するクラウド型ふるさと納税サイトの開発により、導入コストの引き下げとサービスの向上を図り、自治体や地方テレビ局等への販路拡大に取り組む。

<秋田県ＤＸ推進アドバイザーの助言>

- ・ 他社のふるさと納税サイトとの差別化と市場分析
- ・ 契約の継続化に向け、利用者の利便性を考慮したサービス改善と収入の安定化につながるビジネスプランの必要性
- ・ キャッシュインフローが少ないサービス開始初期におけるランニング費用の負担を踏まえたビジネスプランの必要性

（３）渡敬情報システム株式会社（横手市）

①補助金申請額 １，１７１千円（Ｒ４年度分）

②事業内容

- ・ 今後のインボイス制度や電子帳簿保存法の施行によるシステム改修等の旺盛な需要に対応するため、工数管理ツールを導入し、生産性向上に取り組む。
- ・ ＤＸ事例紹介と導入提案を行うデジタル化セミナーを開催するとともに、デジタルロードマップ作成など、伴走型サポートを行う。
- ・ 昨今の顧客ニーズはサブスクリプション等の安価なサービス提供にシフトしていることを踏まえ、既存の人事管理システムをクラウドに移行し、販路拡大を図る。

<秋田県ＤＸ推進アドバイザーの助言>

- ・ 顧客毎のＩＴリテラシーに配慮するなど、システム導入後のサポートの必要性
- ・ 契約の継続化に向け、利用者の利便性を考慮したサービス改善と収入の安定化につながるビジネスプランの必要性
- ・ キャッシュインフローが少ないサービス開始初期におけるランニング費用の負担を踏まえたビジネスプランの必要性